

風かほる

今年もよろしくお祈いします

本校は、地域や保護者の皆さまに支えられて発展してきた歴史と伝統をもつ中学校であり、令和3年度末で、15000名を超える方が卒業されています。地域にお住まいの方の中にも本校の卒業生でいらっしゃる方が多くご活躍のことかと思ひます。

地域の皆様にとって、「明るく開かれ、応援したくなる南陵中学校」をめざします。新たに着任しました14名の教職員とともに全教職員51名の協働のもと、一人一人の生徒のために誠心誠意職責を果たす所存です。本年度も引き続き、本校の教育に対する深いご理解と、温かいご支援をいただきますようお願い申し上げます。

新年度にあたって

4月8日、第76回入学式を挙行しました。新2、3年生の参加はかないませんでした。前日の準備登校で、上級生としての責任を果たしてくれました。保護者の皆様に見守られるなか、209名の新入生が入学しました。全校生徒617名でスタートです。

入学式の式辞では、学校はみんなで勉強するところであり、そのためには、一人一人違うことを認め合い、互いを大切にしながら、勉強、学校生活を過ごしてほしいこと、また、そのためには、学校が誰もが安心して学べる必要があること、だから、「いじめ」は許されないことといった内容の話をしました。

また、保護者の皆様には、学校は、子どもたちにとっては、常に何かを「する」ところなので、ご家庭においては、お子さんにとって存在そのものを認めてもらえる、ほっとできる場所であり続けていただきたいとのお願いをしました。

中学生になると、「先生」（学校にとどまらず、塾、スポーツ等のコーチも含め）と「親」以外の「大人」とふれあう機会が減っていきます。地域の皆様には、ぜひ、「先生」「親」以外の人生の先輩である「大人」として、中学生に関わり、見守っていただくことで、中学生の成長にお力添えをいただきたく、お願いいたします。

登下校の見守りを毎日ありがとうございます

子どもたちの登下校を見ていると、小中学生の登下校をたくさんの方に見守っていただいている地域の方への感謝の気持ちでいっぱいになります。狭い道や見通しの悪い道も多く、朝夕は車の交通量が多い中、子どもたちの安全な登下校にお力添えをいただいていること、あらためて御礼申し上げます。加えて、おはようございます、気をつけて、行ってらっしゃいなどの温かい声かけもしていただいています。学校でも積極的に挨拶をしていこうと呼びかけています。器用に表現することが苦手な子どももいますが、こうした声かけは通じているものです。今後とも、よろしくお祈いいたします。

